主な出来事 (2009年4~6月)

	三重・愛知	全国・海外
4月	<ul style="list-style-type: none"> ● 鈴鹿サーキットで、改修工事の完成披露と、10月開催のF1日本GPに向けて「スタート鈴鹿」オープニングサクスター F1キックオフパーティー開催。(4/12) ● 三重県が、離職者の生活安定と再就職を支援するための一元的な情報提供・相談窓口として「三重県求職者総合支援センター」を開設。(4/13) ● 三重県の野呂昭彦知事が、「県民の日」記念事業において、今後6年間、全県に展開する「美し国おこし・三重」のオープニング宣言を実施。(4/18) ● 三重中京大学と三重中京大学短期大学部が2010年度から学生募集を停止することを、学校法人梅村学園(本部:名古屋市長)が松阪市長に報告。(4/23) ● 名古屋市長選挙が投票され、前衆議院議員の河村たかし氏が他の3氏を大差で破り、初当選。(4/26) 	<ul style="list-style-type: none"> ● タイ・パタヤのASEAN首脳関連会議会場に反政府デモ隊が乱入したことを受け、同会議が中止され、アビシット・タイ首相が非常事態宣言を発令。(4/11) ● 斉藤鉄夫環境大臣が、環境対策の実行によって経済危機の克服を目指す日本版グリーン・ニューディール構想として「緑の経済と社会の変革」を発表。(4/20) ● 公的資金を活用した一般企業への資本注入制度を盛り込んだ、改正産業活力再生特別措置法が参議院で可決され成立。(4/22) ● 内閣府が2009年度経済見通し暫定試算を発表。実質GDP成長率は、1月発表の0.0%程度から▲3.3%程度に下方修正。(4/27) ● WHOが、新型インフルエンザが継続的に人一人感染がみられる状態になったとして、フェーズ4宣言を発表。4/29にフェーズ5、6/11にフェーズ6へ引き上げ。(4/27)
5月	<ul style="list-style-type: none"> ● 四日市市が、2008年度に市制111周年記念事業として募集した、電車・バスで行く「市内再発見の旅」の優秀作品ルートをもとめたパンフレットの配布を開始。(5/1) ● 名古屋市内の東山動植物園で運行していたモノレール「スカイビュートレイン」の車輪が脱落、落下。(5/4) ● 中日本高速道路が、ゴールデンウィーク時期の管内高速道路の交通量を発表。1日あたりの平均交通量は、東名阪自動車道を除く全道路で前年より増加。(5/7) ● 三重県が、成安造形大学(滋賀県)と、地域と産業の活性化に関する包括協定を締結。6/12には、大阪芸術大学とも同種の協定を締結。(5/22) ● 伊勢市観光文化会館などにおいて「第52回全日本花いっぱい伊勢大会」開催。(5/30-31) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 厚生労働省が、5/8にデトロイト経由で帰国した3名について、新型インフルエンザウイルスが検出されたと発表。国内で初の感染者。(5/9) ● グリーン家電製品の購入により、様々な商品・サービスと交換可能なエコポイントが取得できる「エコポイント制度」が開始。(5/15) ● 民主党が両院議員総会を開催し、小沢一郎代表の辞任に伴う代表選挙を行い、投票の結果、鳩山由紀夫衆議院議員を新代表に選出。(5/16) ● 殺人などの一定の重大犯罪に関する刑事裁判に、国民から選ばれた裁判員が参加する「裁判員制度」がスタート。(5/21) ● 北朝鮮が、朝鮮中央通信を通じて、地下核実験を実施し、成功させたと公表。(5/26)
6月	<ul style="list-style-type: none"> ● フォーカス 四日市市内の事業所などが連携して作成した教材を活用し、市内の小学生に環境教育を行うプログラム「こどもよっかいちCO₂ダイエット作戦」がスタート。(6/1) ● 中部国際空港利用促進協議会が、セントレア発着便に搭乗する国際航空貨物を運送するトラック事業者への支援を行うキャンペーンを開始。(6/1) ● 三重県信用保証協会が、県内中小企業の新たな取引拡大と知名度向上を目的に、「元気がミエる産業展'09」を開催。(6/12-13) ● 三重県が、「子育て支援」の地域社会づくりを目指して取り組む「みえのこども応援プロジェクト」のオープニングイベントを開催。(6/20) ● 厚生労働省が各県の5月の有効求人倍率を発表。愛知県(0.49倍)、三重県(0.40倍)とも過去最低を更新。(6/30) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 米国の自動車大手ゼネラル・モーターズ(GM)が、米連邦破産法11条(日本の民事再生法に相当)の適用をニューヨークの破産裁判所に申請。(6/1) ● 厚生労働省が2008年人口動態統計(概数)を発表。合計特殊出生率は1.37と前年より0.03ポイント改善し、3年連続で上昇。(6/3) ● 麻生太郎内閣総理大臣が記者会見で、2020年の温室効果ガスの削減量を、2005年比で15%削減するという「中期目標」を発表。(6/10) ● 鳩山邦夫総務大臣が辞表を提出し、内閣総理大臣が受理。後任に、佐藤勉内閣府特命担当大臣が兼任。(6/12) ● 政府が「経済財政改革の基本方針2009」(いわゆる「骨太の方針'09」)を閣議決定。(6/23)

フォーカス 環境教育プログラム「こどもよっかいちCO₂ダイエット作戦」開始

児童が家庭におけるCO₂排出の状況を調査し、省エネ作戦を検討・実行して、その効果を検証する環境教育プログラム「こどもよっかいちCO₂ダイエット作戦」が四日市市で始まりました。本プログラムは三重県、市、市教育委員会、市内7事業所の協働によって作成した教材を活用して行われています。6月1日には市内事業所の社員により四日市市立三浜小学校の児童を対象に、本プログラムの授業が行われました。本年度は同校を含めた市立小学校7校において、本プログラムが実施される予定で、こうした活動を通じて小学生に対する地球温暖化防止の啓蒙が進むことが期待されます。